

最初に
ご確認ください。

セッ
トア
ップ

- 指紋認証リーダー本体…………… 1台
 - USB延長ケーブル(10cm)…………… 1本
 - ソフトウェア(Windows用 12cmCD)…… 1枚
 - 取扱説明書(本書)…………… 1部
- ※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.はじめに

この度は、指紋認証リーダー(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.特長

- 重要なファイルやフォルダを暗号化できるので、登録者以外には内容が見えず、データをハッキングから守ることができます。
- 最大10件(10個の指紋)まで指紋登録ができるので、個人だけでなくグループでも使用できます。
- ※Windows 10では、Windows biometric login platforms Hello及びPassportで標準利用が可能です。

■注 意
本製品使用時の不正な使用による情報の漏洩、データの改ざんなどの損害については、責任を負いかねますのでご注意ください。

3.警告

- テレビ・ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のパソコンシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。
- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
 - テレビまたはラジオから離れた場所にパソコンを設定し直してください。
 - テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにパソコンを接続してください。
 - 状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注 意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

4.使用上のご注意

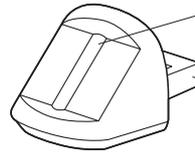
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品を水中や水のかかる場所、高温・多湿となる場所、ホコリや油煙などの多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。また、濡れた手で触らないでください。
- お子様には本製品や付属品を触らせないでください。
- 不安定な場所では使用しないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失や破損、または情報の漏洩、データの改ざんなどの損害について弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

5.対応機種、対応OS

- 対応機種
Windows搭載(DOS/V)パソコン
※CPUはPentium 166以上(PentiumⅢ700以上を推奨)
※メモリの空き容量は64MB以上(128MB以上を推奨)
※ディスクの空き容量は150MB以上
※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種、CD-ROMドライブが使用できる機種

- 対応OS
Windows 10・8.1・8・7
※機種により対応できないものもあります。

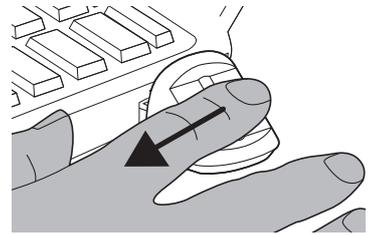
6.各部の名称と働き



読み取りセンサー(スライド方式):
指紋を読み取ります。

USBコネクタ:
パソコンに直差し、または
付属のUSB延長ケーブルでパソコンに接続します。

<読み取り方法>
指の第一関節部分を読み取りセンサーに密着させ、センサー部を指紋で撫でるように下方向へゆっくりとスライドさせます。



7.本製品をパソコンに接続

- 本製品をパソコンに接続した後、付属のソフトウェアをインストールします。
- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
※本製品を接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。
- ②本製品をパソコンのUSBポートに直挿し、または、付属のUSB延長ケーブルを使用して本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
- ③自動的にハードウェアの検知が始まり、認識されます。



- ③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。
<Windows 10・8.1・8の場合>
ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

<Windows 7の場合>
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

8.ソフトウェアのインストール

- 本製品をパソコンに接続完了後、付属のソフトウェアをインストールしてください。
※本製品をパソコンに接続していない状態ではソフトウェアのインストールを行うことができません。
- 付属のドライバソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

<インストール>

- ①付属のCD-ROMをパソコンにセットすると、自動的にインストール画面が表示されます。
※表示されない場合はCD-ROMドライブから「FingerQInstaller」を実行してください。
※「次のプログラムにコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示される場合があります。「はい」をクリックしてください。
※ウイルス対策ソフトを実行しているとソフトウェアをインストールできない場合があります。その場合はウイルス対策ソフトのブロック機能から指紋認証ドライバー(FingerQ)をブロック解除してください。

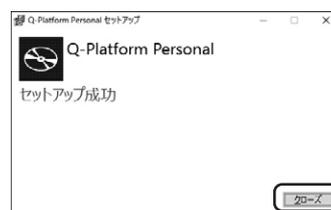
- ②「インストール」をクリックしてください。



- ③セットアップが実行されます。



- ④インストールが完了しました。「クローズ」をクリックしてください。



Windows 7またはWindows 10・8.1・8パソコン使用時に、本製品を接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 7やWindows 10・8.1・8のパソコンで、本製品を接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。使用可能なマウスやタッチパッド/タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定関係なく表示されます)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを検索しています」と表示され、しばらく検索が続きます。



■解決方法

[1] 使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2] Windowsのドライバインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

①<Windows 7の場合>

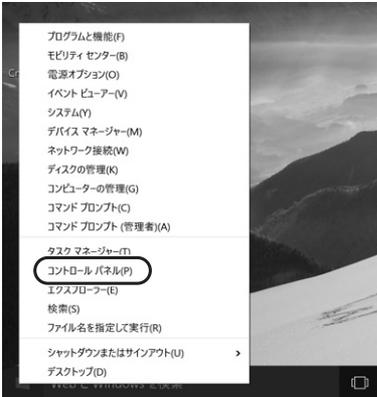
(変更後は元に戻されることをお勧めします)
・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



①<Windows 10・8.1・8の場合>

(変更後は元に戻されることをお勧めします)
・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。

・「コントロールパネル」を選択します。



・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。



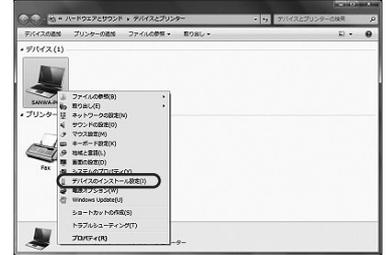
②<各OS共通>

使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。

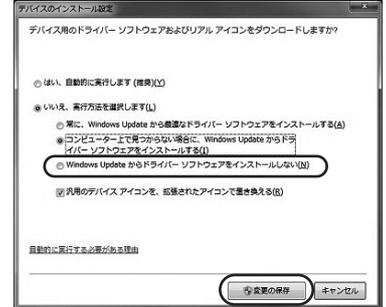


Windows 7またはWindows 10・8.1・8パソコン使用時に、本製品を接続してもしばらく認識しない場合の対処法について(続き)

③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



④「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。



[3] Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照「Windows Update からのドライバソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。



9. ソフトウェアの使用法

⚠ 注意

本製品は指紋パスワードで暗号化します。このため登録情報のバックアップをしないでパソコンの初期化リカバリーを行ってしまうと、登録情報が削除され暗号化したデータを復元することができません。本取扱説明書内、「登録情報のバックアップと復元」をご参照いただき、必ず登録後は登録情報のバックアップを行ってください。

<ソフトウェアの起動>

①インストールが完了するとデスクトップ画面に「Q-Platform」のアイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックしてソフトウェアを起動します。



②初めてソフトウェアを立ち上げた時には、新しいパスワードを設定する必要があります。パスワードは確認のため同じものを2度入力した後、「パスワード保存」をクリックしてください。



③本製品がパソコンに接続されていてログインが成功すると自動的に認証登録画面<図A>へ移行します。本製品が接続されていない場合には、ホーム画面<図B>が表示されます。

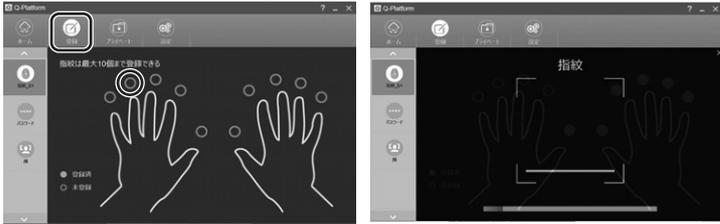


④最初のパスワードの設定が完了してソフトウェアが実際に起動されると指紋、顔またはパスワードのいずれかの認証でソフトウェアへログインすることができるようになります。

9.ソフトウェアの使用方法(続き)

指紋の登録

- ①「登録」タブをクリックしてください。次に指紋を登録する指の上の○をクリックしてください。
- ②選択した指を本製品にスライドさせてください。
- ③登録成功のメッセージが表示されるまで本製品に選択した指のスライドを繰り返してください。



- ④成功したら「オーケー」をクリックしてください。登録が成功した指の上の○は灰色の●表示になります。指紋は最大10個まで登録できます。



●指紋の削除

- ①削除したい指紋の指の上の●をクリックします。アイコンをクリックします。
- ②確認画面がポップアップしたら「オーケー」をクリックします。



- ③削除終了。登録されていた指紋の削除が完了すると画面上の対応する指の上の●がオレンジ色の○になります。



アプリケーションのクイック起動(ラунチ)

指紋登録後、指紋認証することでアプリケーションをクイック起動するように設定することができます。

- ①アプリケーションを起動する指を1個指定し、アイコンをクリックしてください。
- ②指定の指の指紋で起動するアプリケーションを選びます。右上隅のアイコンをクリックしてファイルエクスプローラをオープンにして選択、または「>」「<」で左右に移動してアプリケーションを選択します。



- ③選択したアプリケーションのアイコンが画面上の指定の指の上に表示されます。(図はSnipping Toolを選んだ場合です。)
- ④ソフトウェアが起動されていない状態で、指定の指を本製品でスライドします。
- ⑤選択したアプリケーションが本製品をスライドしただけで起動されオープンされます。



●アプリケーションのクイック起動(ラунチ)の解除

- ①当該の指に割り当てられているアプリケーションのアイコンをクリックして、クイック起動のアプリ削除画面をポップアップさせます。
- ②「オーケー」をクリックします。



- ③アプリケーションのクイック起動が解除されました。アプリケーションのアイコンの表示がアイコンに変わります。

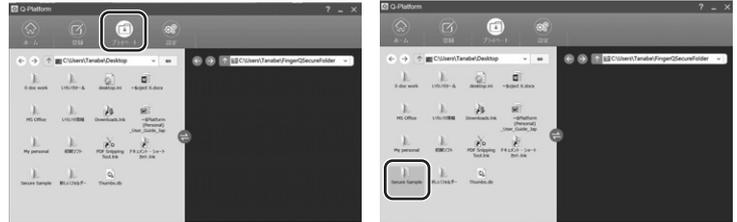


ファイルやフォルダの暗号化と復号化

パソコン上に秘密にしておきたいファイルやフォルダがある場合、それを暗号化して登録済みの指紋、顔、パスワードがあれば開けられないようにすることができます。

●ファイルやフォルダの暗号化

- ①画面上の「プライベート」タブをクリックします。
- ②プライベート設定画面が表示されます。ソフトウェアがインストールされると、パソコン上にデフォルトのセキュアフォルダが生成されます。(このフォルダは暗号化されています)
- ③暗号化したいファイルやフォルダを選んでクリックします。選択した項目が水色に反転するのを確認します。

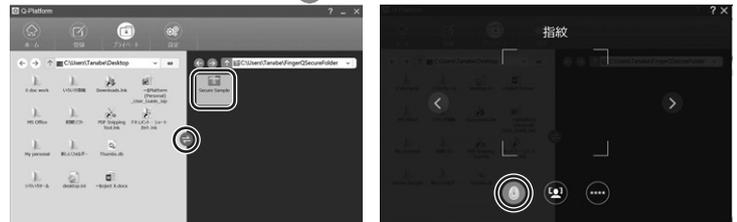


- ④画面中央のアイコンをクリックすると指定したファイルやフォルダが自動的に暗号化され画面右側へ移動します。以降このファイルやフォルダはソフトウェア外では表示されなくなり、右図のプライベート管理機能内でのみ存在が確認できるようになります。

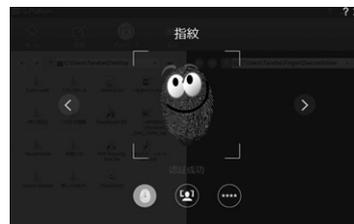


●ファイルやフォルダの復号化

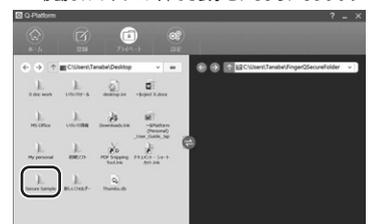
- ①復号化したいファイルやフォルダを右側の画面から選択してクリックすると水色に反転します。
- ②アイコンをクリックすると自動的に指紋、顔、またはパスワードで認証して復号化の許可を得るように促されます。指紋認証を利用する場合は画面下のアイコンを選択した状態にしてください。



- ③本製品で指をスライドして指紋認証します。



- ④指定されたファイルやフォルダは復号化され、左側の画面へ移動し、ソフトウェア外でも表示されるようになります。



セキュアフォルダの設定と使用方法

セキュアフォルダを作成することで、そのフォルダ内にあるファイルやフォルダを全て暗号化することができ、複数のデータを暗号化する際に便利です。

●セキュアフォルダのパスの設定

- ①画面上の「設定」タブをクリックします。「セキュアフォルダのパスを設定」をクリックします。
- ②セキュアフォルダにしたいフォルダを選び、「OK」をクリックします。



- ③「セキュアフォルダのパスを設定」ポップアップが表示されます。「オーケー」をクリックします。
- ④「セキュアフォルダの設定」画面がポップアップされますので「オーケー」をクリックします。これで設定は完了です。



●ファイルやフォルダをセキュアフォルダへ移動して暗号化

- ①暗号化したいファイルやフォルダをドラッグしてセキュアフォルダへドロップします。
- ②セキュアフォルダへ移動したファイルは自動的に暗号化されます。



●セキュアフォルダ内のファイルやフォルダの復号化

ファイルの復号化は2種類の方法があります。

- (a) ①暗号化済のファイルをデスクトップ上にドラッグ ②認証画面が表示されるので、指紋、顔、またはパスワードから利用するアイコンを選択し、認証します。



- ③認証承認が完了するとファイルが復号化されます。



- (b) ①セキュアフォルダ内にある暗号化済のファイルをダブルクリックします。「あなたのデスクトップ上にファイルを復号化しますか?」の画面がポップアップされます。
- ②「はい」をクリックします。
- ③指紋、顔、またはパスワードから利用するアイコンを選択し、認証します。



- ④認証承認が完了するとファイルがデスクトップ画面上に復号化されます。

登録情報のバックアップと復元

●登録情報のバックアップ

本製品がなくなったり、登録情報が失われたりする場合に備えて登録情報をバックアップしておくことをお勧めします。

- ①「設定」タブをクリックして、設定画面で「キーのバックアップ」をクリックします。
- ②保存ダイアログボックスが表示されますので、新しいキーファイル(*.dat)を保存したいフォルダをクリックし、「保存」をクリックします。ファイル名は自由に変更することができます。



- ③バックアップ成功のメッセージが表示されますので、「オーケー」をクリックして終了してください。



●登録情報の復元

- ①「設定」タブをクリックして、設定画面で「キーをリストア」をクリックします。
- ②復元する登録情報が格納されているファイル(*.dat)をクリックして、「開く」をクリックします。ダイアログボックスはクローズされます。



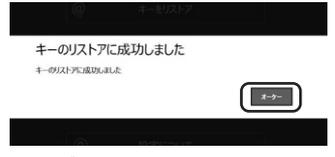
- ③警告画面がポップアップしますので「オーケー」をクリックします。



- ④キーがバックアップされた時に設定されていたソフトウェアのパスワードを入力し、「オーケー」をクリックします。



- ⑤「キーのリストア成功」のポップアップが表示されたら「オーケー」をクリックします。



- ⑥自動的にログアウトされるため、あらためてソフトウェアにログインします。

本製品の管理

●パスワードの変更

- ①「パスワード」タブをクリックしてください。
- ②現在有効なパスワードと新しいパスワード(確認のため2度)を入力して「パスワード保存」をクリックします。



●指紋リーダーの追加

新しい指紋認証リーダーを追加する場合、a、b2種類のやり方があります。

- (a) パソコンのUSBポートに本製品を差し込みます。そのあとでソフトウェアを起動するとログインが促されますのでパスワードを入力します。ソフトウェアは本製品を自動的に検出してパスワードと紐づけます。
- (b) 最初にソフトウェアを起動します。ログインが促されますのでパスワードを入力します。「登録」タブをクリックします。そのあとで本製品をパソコンのUSBポートに差し込みます。ソフトウェアは本製品を自動的に検出してパスワードと紐づけます。

●設定について

画面上部の「設定」タブをクリックし、「設定について」を選択すると使用中のソフトウェアのバージョン情報が表示されます。

●顔認証登録

- ①画面上部の「登録」タブをクリックし、「顔」タブをクリックしてください。
- ②「開始」アイコンをクリックしてください。顔がカメラでスキャンされます。登録が成功したら「オーケー」タブをクリックしてください。

10.ソフトウェアのアンインストール

- ①Windowsのコントロールパネルを開き、「プログラム」-「プログラムと機能」-「プログラムのアンインストール」を選びます。
- ②「FingerQ」を選択します。
- ③「アンインストール」をクリックしてプログラムの削除を開始します。



- ④アンインストールの進捗状況が表示されます。
- ⑤アンインストールが完了しました。「クローズ」をクリックして終了してください。



11.保証規定・保証書

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間中で故障があらわれた場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書の本製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。次のような場合は保証期間中でも有償修理になります。
- (1)保証書をご提示いただけない場合。(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。(3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。(5)天災地災、ならびに公害や異常気象その他の外部要因による故障及び損傷の場合。(6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間中の修理も受けられません。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負いません。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしません。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いません。
- 7.修理をご依頼を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
品番	FP-RD3	シリアルナンバー	
お名前			
お住所			
販売店	販売店名・住所	TEL	
保証期間	6ヶ月	お買い上げ年月日	年 月 日

サンワサプライ株式会社

岡山サプラセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町 1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5128
 東京サプラセンター / 〒140-8568 東京都品川区南大井 6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0039
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 (ASTORビル)内 TEL.011-811-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区植田 1-6-3 宝栄ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒463-0015 名古屋市中村区椿町 16-7 カサヤビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0002 大阪府東淀川区豊島 4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6356-5310 FAX.06-6356-5316
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前8-20 博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078